

## 1月の植物

### クリスマスローズ (キンポウゲ科)

学名 : Helleborus

日本では原種, 交配種にかかわらずヘレボルス全体をクリスマスローズと呼んでいます。しかし, 欧米などでは「ヘレボルス」という呼び名が一般的でクリスマスの頃に白い花を咲かせる「ヘレボルス ニゲル (Helleborus niger)」のみをクリスマスローズと呼んでいます。これとは別にクリスマスローズハイブリッドと言われる, 気温が暖かくなった2~3月頃に花を咲かせる品種は「レイテンローズ (Lenten rose)」と呼ばれています。

#### ~ language of Flowers ~

「いたわり」「慰め」「追憶」「私を忘れないで」。クリスマスローズが持つ清らかな香りが人の心を癒したり, 不安を和らげたりするなど精神安定剤としての薬効に因んで「いたわり」「慰め」などが生まれました。

#### ~ 兵士が恋人に贈ったクリスマスローズ ~

中世時代のヨーロッパで冬場に遠征軍として戦地に赴く兵士が「私のことを忘れないでほしい」という願いを込めて恋人に贈った花がクリスマスローズです。恋人はその花を眺めながら兵士の無事を祈りました。こうしたエピソードから「私を忘れないで」「追憶」というセンチメンタルな花言葉が生まれたと言われています。

原産地はヨーロッパ・西アジア。開花時期は12月~4月です。 (文 鬼塚敦美)



※画像はフリー素材より